

1. はじめに

本年4月より本工事に着手しました「『支える、育てる、高める』未来につなぐ芸術文化の拠点」となる新文化会館改築工事は、ご近隣の皆様のご協力のもと、順調に工事を進めております。皆様に工事の状況・内容をご理解いただけるよう、『工事かわら版 第2号』を発行し報告させていただきます。ご近隣の皆様には、なにかとご不便をおかけしますが、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

2. この3か月（2015年12月末まで）の主な作業

①地下鉄筋工事

- ・施工期間：2015年7月末～2015年12月末
- ・詳細内容：工場で加工を行った鉄筋を運搬するため、一日、3～10台程度の搬入車両が出入りします。
- ・対策：不要な騒音・振動が発生しないよう、細心の注意をはらって作業を行います。

②地下型枠工事

- ・施工期間：2015年8月上旬～2015年12月末
- ・詳細内容：ベニヤ板・桧木（木製角材）・鋼管等を使用して、基礎・基礎梁のコンクリートを流し込む形に枠を組立てる工事です。組立てる際には、ハンマーで釘を打つ音が発生します。
- ・対策：不要な騒音・振動が発生しないよう、細心の注意をはらって作業を行います。

③地下コンクリート工事

- ・施工期間：2015年7月末～2015年12月末
- ・詳細内容：1日、最大80台程度の生コン運搬車両が出入りしますので、現場周辺の工事車両の走行が多くなります。また、コンクリート工事においては、急なトラブル等で工事を途中で止めることができないため、**工事終了時間が遅れる場合があります。**なお、コンクリートの仕上げ工事においては、**気温が低い期間では深夜まで工事を行う場合がありますので、深夜になる場合は事前にご連絡させていただきます。**
- ・対策：入退場を行うゲート前では、警備員を配置し、ご近隣の皆様優先で誘導を行います。また、ダンプトラックの走行による騒音・振動の影響を最小限に抑えるため、交通ルールを遵守することはもとより、極力、スピードを抑えた走行を心掛けます。また、道路清掃や環境維持に努めます。

3. 場内全景

- ・10月上旬場内全景写真掘削工事及び構台設置が完了し、基礎躯体工事を着手した状況。年内で基礎躯体工事を完了させる予定です。



4. 現場見学会

- ・10月12日（月・祝）に現場見学会を開催しました。なお、来年も再度開催する予定がありますので、詳しくは鶴岡市広報をご確認ください。

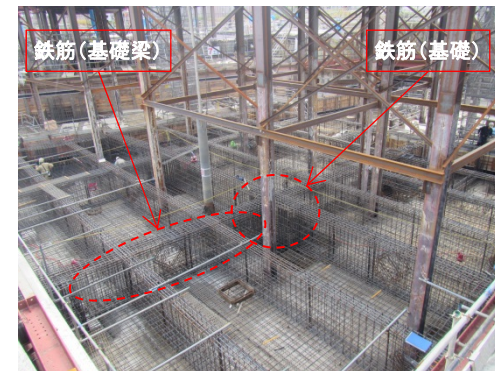


5. 工事内容の紹介

今回は、現在行われている鉄筋工事とコンクリート工事の概要について、ご紹介します。

●鉄筋工事

建物の重さを受ける地下の基礎・基礎梁等の鉄筋を組み立てる工事です。地下の基礎躯体だけで、約1100トンの重量があり、1本の鉄筋は最大80kg程度となり、重たい鉄筋を1本1本取り付けていく大変な工事です。また、鉄筋の種類（径）が10種類あり、長さも使用場所によって違うため、図面通り鉄筋が取り付けられているかを確認すること（品質管理）がとても大事な工事です。



写真：基礎鉄筋組立状況

●コンクリート工事

工場で練った生コンクリートをミキサー車で運搬し、大型のポンプ車を使用して型枠の中に打ち込む工事です。地下躯体全体で約6500m³程度（重量は約15,000トン）のコンクリートを、1日で最大300m³程度（重量は約690トン）のコンクリートを運搬・打ち込みを行います。



写真：ミキサー車とコンクリートポンプ車

6. ホームページの紹介

鶴岡市ホームページの、鶴岡市文化会館改築工事の工事風景紹介が10月13日に更新されておりますので、ご覧ください。



今後もご近隣の皆様にご迷惑をお掛けしないよう、最大限の注意をはらい、安全に作業を行ってまいります。工事に関しまして、何かお気づきの点がございましたら、下記までご連絡頂きますよう、お願い申し上げます。

竹中工務店・菅原建設・鈴木工務店特定建設工事
 共同企業体 作業所事務所